

ベトナムの大学生をインターンシップ第6期生として受け入れ

～グローバル化に対応する人材育成に取り組む～

チルド・フローズン食品輸送の南日本運輸倉庫株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：大園圭一郎以下、当社）は、第6期生となるベトナム人大学生5名をインターンとして受け入れ、12月12日（金）に入社式とオリエンテーションを実施しましたので、お知らせします。



インターン生との集合写真

今回のインターン生5名は、FPT Polytechnic短期大学で物流学科に在籍する2年生、3年生の男女です。これから1年間のインターンシップでは、当社の埼玉物流センターで、フローズン・チルド物流の現場実習に加えて座学で日本の物流基礎を学びます。また、日本語の習得や日本の文化・社会体験も実施します。

当社戸田本部で実施した入社式ではインターン生の自己紹介から始まりました。緊張した面持ちではありました BUT, 全員が日本で高度なロジスティクスを学びたいという強い意志が感じられる内容でした。その後、当社代表取締役社長の大園より当社事業の概要説明に加えて「インターンシップ期間で日本の

物流をしっかりと学んでいただき、大学卒業後に当社に入社していただけたらうれしいです」との激励のメッセージが贈られました。



代表取締役社長 大園の講話

その後、4名の社内講師から日本の物流事情や当社のミッション、強み、海外展開、就業規則などを説明、全員が真剣な表情で聞き入っていました。講義後は業務実習を行う埼玉物流センターに移動し、実習期間中の注意点や施設の説明などを受け1年間のインターンシップをスタートさせました。

近年、当社は海外事業を強化しているため、グローバル人材の育成は喫緊の課題と捉えており、様々な採用活動・人材育成に取り組んでいます。外国人インターンシップの受け入れもその一環として2022年から行っており、これまで29名を受け入れ、今回の6期生で合計34名となります。

ベトナムは近年、生産国から消費国としての注目が高まり、急速な経済成長により輸出入が増加し物流需要が伸びています。そのような背景を受けて、当社は2020年に株式会社アプライズ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：岩堀 克英）とともに、物流人材育成を目的とした合弁会社 MTL VIETNAM LIMITED COMPANY（本社：ハノイ市）を設立しました。この活動を高く評価していただき、複数の大学からインターン生を輩出していただくことになりました。

当社はこれからも多様な人材がいきいきと働く職場環境の整備を行うと同時に、グローバル展開に必要な人材育成にも積極的に取り組んでいきます。

株式会社アプライズは、2014年6月創業、ベトナムに事業進出する日本法人のコンサルティングやベトナムでの人材育成を手がける一方、「頑張るベトナム人留学生を応援する」をコンセプトに、東京都内を中心に神奈川・千葉・埼玉において、在日ベトナム人留学生への就職支援やアルバイト紹介も行っている。

<http://upraise.pw/>

当プレスリリースURL

<https://prttimes.jp/main/html/rd/p/000000046.000061803.html>

南日本運輸倉庫株式会社のプレスリリース一覧

https://prttimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/61803